

置賜若人と高校生による パネルディスカッション

開催月日 2020年1月11日（土）

開催場所 米沢市市民文化会館



高校生のパネリスト



影山 南央さん



長澤 亜実さん



仁瓶 倭花那さん



コーディネーターの山形大学大学院 城戸 淳二教授



総合司会者



↑
質問者



熱心に耳を傾ける参加者

地域と係わる探求型学習 成果発表会

開催月日	2020年1月11日（土）
開催場所	米沢市市民文化会館

1

山形県立米沢商業高校

タイトル: 持続可能な地域活性化活動を目指して

発表者

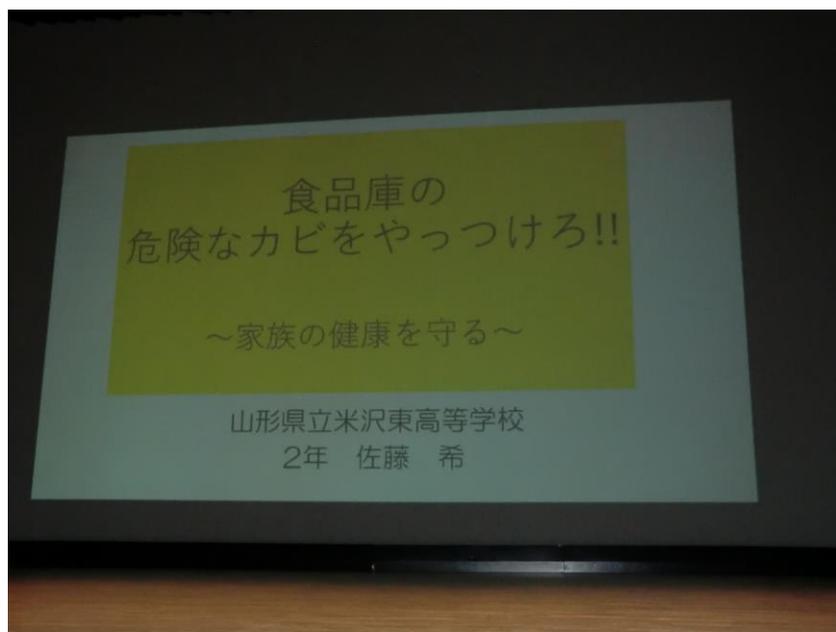
井上 朝
安部 紗弥香
熊谷 望
平山 ことみ

発表概要

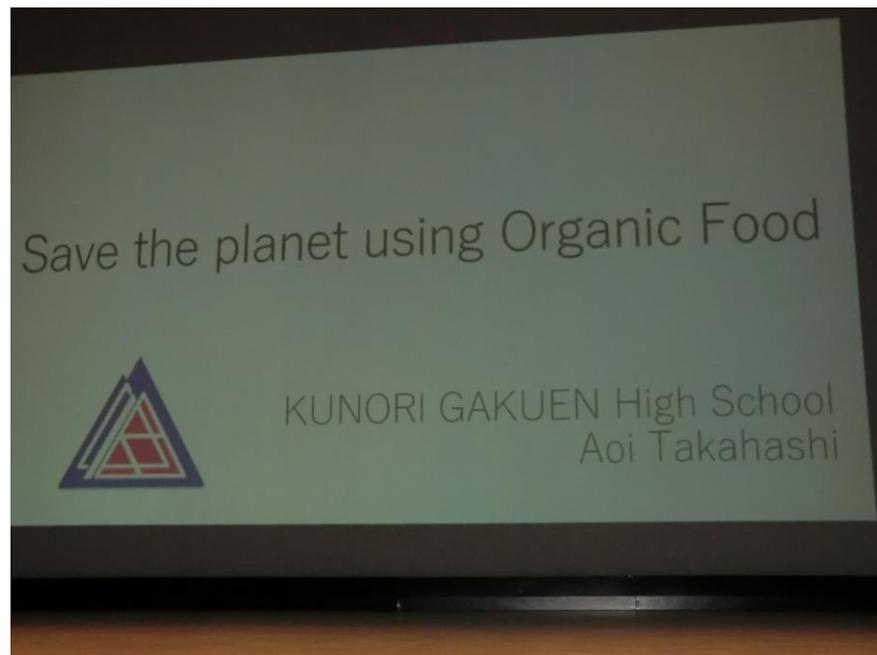
米沢市には「舘山りんご」がありますが、毎年「色つや」が悪いとか、傷があるなどの理由で廃棄される「規格外」が出ます。その規格外品のりんごを使った商品を開発し、それを舘山リンゴのPRに活用する活動に取り組みました。そうして出来上がった商品が「りんごっチャドレスリング」という商品です。このドレスリング開発まで、商品完成まで、完成後の流通などについて一連の流れを紹介したいと思います。



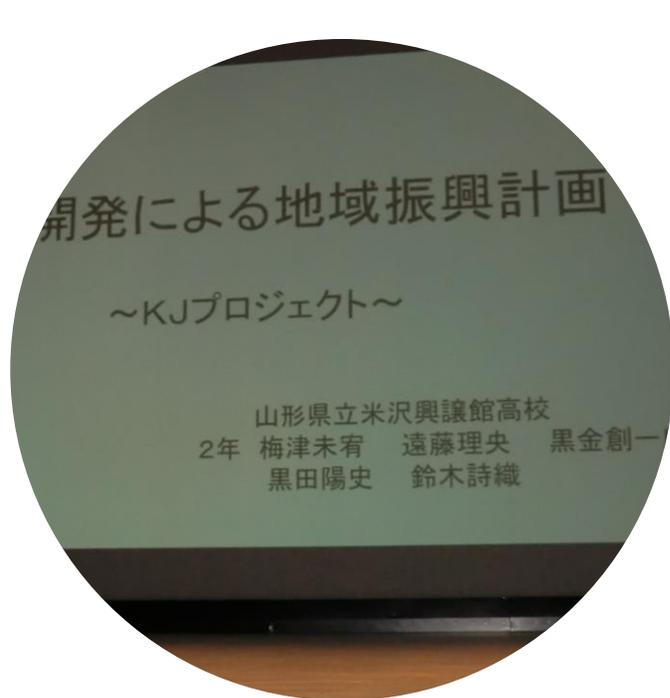
2	山形県立米沢東高校	タイトル: 食品庫の危険なカビをやっつけろ!! ～家族の健康を守る～	
発表者	佐藤 希 酒井 那奈 内藤 咲瑛	発表概要	猛暑の影響で食品庫の壁に黒カビ発生。家族の健康を守るため、除去対策に取り組みました。「マゼルナキケン」の表示を参考に、科学的に効果を比較検討し、カビが発生しにくい環境づくりを探究しました。



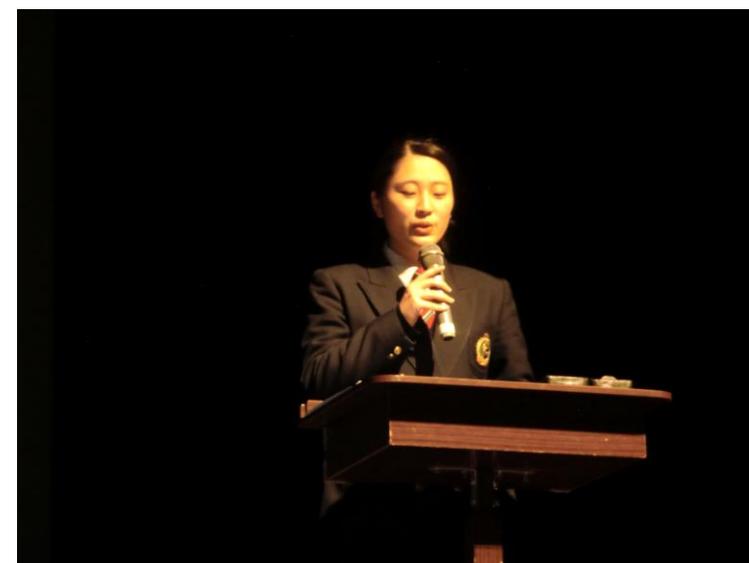
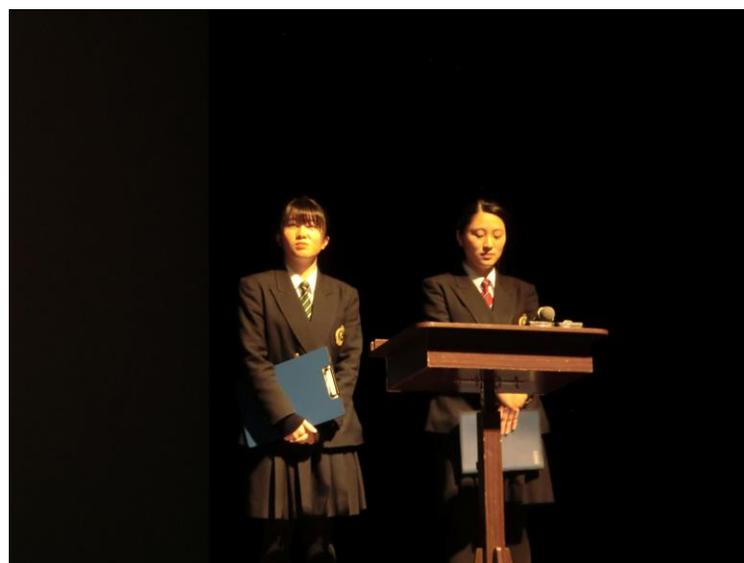
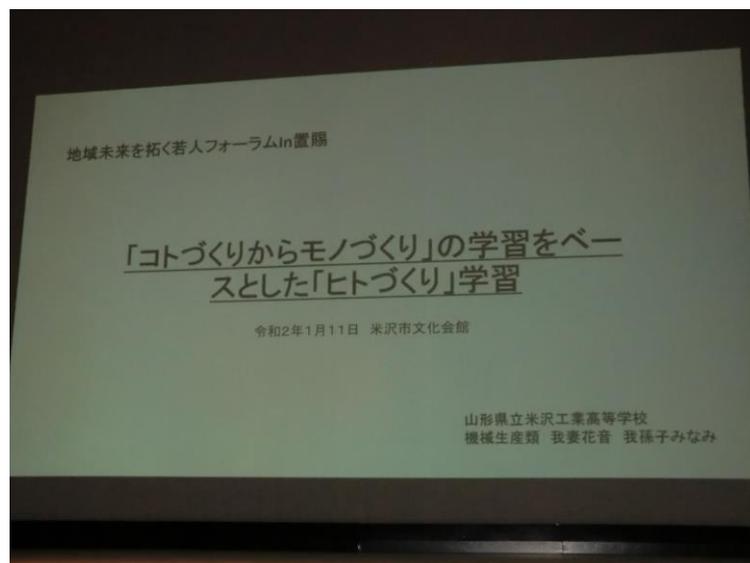
3	九里学園高校	タイトル: オーガニック食品で地球を救う	
発表者	高橋 蒼	発表概要	<p>オーガニック食品を流通させることにより、地球環境問題を解決する糸口をつかむことができるかを考えます。宮城県のオーガニックレストランやフィリピン、ハワイ等での現地調査を通し、食品流通の具体的方策を提案します。</p>



4	山形県立米沢興譲館高校	タイトル: 商品開発による地域振興計画	
発表者	遠藤 理央 黒金 創一朗 黒田 陽史 鈴木 詩織	発表概要	平和通商店街の活性化をはかるため以前から交流のあった新潟県立国際情報高校とともに、商品開発及び企画の構想を行いました。原価も店に直接出向いたり、電話で聞き取りしました。また、道の駅で観光客向けに行ったアンケートの結果から、具体的な商品として両市の特産品を用いた牛丼、アイス(愛ス)、鯉丼(恋丼)、ます鯉丼(must恋丼)を考案しました。



5	山形県立米沢工業高校	タイトル: 「コトづくりからモノづくり」の学習をベースとした「ヒトづくり」学習	
発表者	我妻 花音 我孫子 みなみ	発表概要	「コトづくりからモノづくり」までを学ぶ生産デザインコースにおいて、デザイン思考を活用した探究的学習をベースに、工業高校ならではのモノづくり、そして、校外活動【EDGE-NEXT (アントレプレナー教育基礎編)・イノベーションキャンプ<山形大学国際事業化研究センター主催>、デザイン選手権<東北芸術工科大>、米沢市まちづくりプランコンテスト<米沢市教育委員会>、Maker FaireTOKYO2019<株>オリリー・ジャパン>、小中学校への出前講座など】を通して学んだことを発表します。



6	山形県立置賜農業高校	タイトル: 置賜農業高校のプロジェクト学習(探究学習)紹介	
発表者	安部 貴音 小川 真奈 井上 桜良 菊地 日和 井上 千華 金王 美紀 志田 亜美花	発表概要	ダリアのウイルス病対策による高品質栽培に関する研究と多彩なプロジェクト学習(探究学習)を紹介します。

